平成３０年度　学校教育目標等　【全日制】

北海道旭川東高等学校

学校教育目標

１　広く語らい信頼を深め、自ら啓発し、共に鍛えよう。
２　本校の歴史・伝統を踏まえ、理想的な学園の建設に努めよう。
３　有為な社会人、国際人となるための教養を高めよう。地域の期待に応え、地域から信頼され、地域とともに生きる学校づくり

１　重点目標

－人間性豊かな生徒の育成を期して－

(1) 志高く学問に対する興味・関心を深め、知的好奇心をもつ喜びが味わえる生徒
(2) 学習、行事、部活動等に積極的に参加し、自らの意思で学校生活を創造する生徒
(3) 心身ともに健全で、思いやりの心と感謝の気持ちで挨拶と笑顔のある生徒

２　経営方針

「組織としての企画力、調整力、実行力を高め、力強い協働体制を確立する」

(1) 教職員一人一人の力を組織として大きな力とし、協働意欲に満ちた活力ある学校づくりに努める。
(2) 目標実現のために、実践内容の定期的な点検と評価、改善を確実に行う。
(3) 保護者・地域からの信頼と支援に応えるため、積極的な情報発信と連携を強化する。

３　教育課程編成の方針

(1) 学習指導要領の趣旨に則り、人間性豊かな生徒の育成を目指し、学校・地域の実態を捉え、医進類型等の取組を図り、生徒の能力・適性・進路等に十分配慮して編成する。
(2) 各教科・科目等については、学習目標を設定し、基礎・基本を確実に身に付けさせるとともに、進路実現に有効な学力水準の維持を図るよう編成する。
(3) 特別活動については、自主的・実践的な態度を育成するとともに、心身の調和のとれた発達を図るように編成する。

４　指導上の重点事項

学習指導	自ら意欲的に学び、考えを主張し、知的好奇心をもって喜びが味わえる学習活動を推進する。 (1) 学力向上に向けた授業時数の確保のための実効性ある取組の推進に努める。 (2) 年間指導計画の作成やシラバスの改善を通して、授業内容・方法の工夫・改善に努める。 (3) 学習目標や学習計画を立て、自ら進んで学ぶ意欲と態度の育成に努める。 (4) 総合的な学習の時間等を通して、自らの考えを主張できる能力の育成に努める。 (5) 全教科におけるコミュニケーション能力を育成する指導の充実に努める。
生徒指導	全教職員が共通理解のもと、生徒理解に努め、生徒が自覚を持ち、責任ある行動と自立心をもった自主的な活動を推進する。 (1) 基本的な生活習慣を確立し、社会性を培い、自立心の向上に努める。 (2) 家庭や関係機関との連携を強化し、生徒理解の深化と指導の充実に努める。 (3) 特別支援教育校内委員会の活性化、教師のカウンセリング能力の向上等を通して、特別な支援が必要な生徒に対する指導の充実に努める。 (4) 情報機器の使用マナーの向上や情報モラルの育成に努める。
進路指導	進路意識の高揚や実力養成等を通して、一人一人の進路実現を図る指導体制を確立する。 (1) 実力養成に向けた指導の充実を通して、進路実績の向上に努める。 (2) 進路指導部を中心とした体系的・継続的な進路の充実に努める。 (3) 進路意識の高揚のための的確な進路情報の提供、関係機関との連携の強化に努める。 (4) 職業観・勤労観の育成に向けた早期の目標設定と達成に向けたキャリアガイダンスの充実に努める。
健康・安全指導	健康・安全についての理解を深め、自他の生命を尊重する心と安全・環境意識の向上を図る。 (1) 特別活動の充実や部活動の活性化を通して、豊かな心の育成や心身の健康の維持・増進に努める。 (2) 環境や安全に関する意識の高揚と実践的態度の育成に努める。 (3) 事故の未然防止に向けた取組を推進するとともに、早期発見・適切対応に努める。 (4) 自他の生命を尊び、安全教育の強化・交通道徳の育成に努める。 (5) 教職員の研修を深め、教育相談体制を充実させるとともに、関係機関と連携したメンタルヘルス活動の推進に努める。